

芦屋市政に 新しい風を！ 大原ゆうき



芦屋生まれの31歳！



(1) 財政の無駄づかい削減

- ・業務システム導入による市役所業務の効率化
- ・民間へのアウトソーシング

(2) 議員活動の見える化

- ・活動内容を透明化することで、市民による監査機能を働かせる
- ・市民が「いつでも簡単に」確認できる情報開示の実施

※裏面に詳しく記載しています！

(3) 未来を担う人材の育成

- ・英語教育の強化
- ・地域コミュニティの活性化

(4) 防災の強化

- ・警察、消防、自衛隊の役割分担の明確化
- ・災害に強い情報システムの構築



<http://oohara-yuuki.jp>

大原ゆうき

検索



大原 裕貴



@ooharayuuki



私も推薦します！

前衆議院議員 はたなか光成

なぜ見える化が必要か～市民による監査機能を働かせる～

民間では、仕事内容が給与に見合わない場合は減給や降格処分を受けます。そのため、上司などによって、日常的に業務内容をチェックされています。では、議員の場合はどうでしょうか。日常的に業務内容をチェックされているのでしょうか。選挙という形で、4年間の結果の評価を受けますが、日常的なチェックというのはありません。

民間であれ、議員であれ、動くのは人間です。どんなに偉大な人間であっても監視の目がない状態だと誘惑に負けてしまうものです。議員についても、常に最上級のパフォーマンスを出すには日々の業務内容を公開し、日々の業務内容のチェックを受ける必要があります。

なぜ見える化が必要か～適正な議員定数の判断材料として～

2月の本会議にて、議員定数削減案が可決され、議員定数が22人→21人になりました。21人という人数は果たして過剰なのか、適正なのか、大いに注目される点でしょう。

人口に対する議員数の比率という観点でみると、以下の表のとおり、芦屋市の議員数は多いと言えます。

議員1人あたりの人口（全国）

総人口	総議席数	議員1人あたりの人口
116,156,631	20,430	5,686

議員1人あたりの人口（芦屋市）

総人口	総議席数	議員1人あたりの人口	全国平均に当てはめた場合の議席数
93,238	21	4,440	16

しかし、芦屋市の人口と同規模の市の議員数と比較してみると、芦屋市の議員定数は決して多いとは言えません。

都道府県	市	人口	議席数	議員1人あたりの人口
兵庫県	高砂市	93,927	22	4,269
北海道	千歳市	93,630	25	3,745
富山県	射水市	93,595	22	4,254
兵庫県	芦屋市	93,238	21	4,440
岩手県	北上市	93,147	26	3,583
千葉県	茂原市	93,012	23	4,044

他の自治体は、あくまで同業他社です。比較対象の参考にはなりますが、「他の自治体が〇〇だから」というのは芦屋市の適正な体制を決める決め手にはなりません。芦屋市の適正な体制を決めるためには、芦屋市の中で判断するしかありません。そのためには、現状把握が必要です。つまり、議員活動をより透明にしていかなければなりません。それによって、活動が見えてこない議員の存在意義を議論し、適正な議員定数に落とし込んでいくことが必要です。

議員活動の見える化のためには

議員活動の見える化を進めていくためには、発信力を強める他ありません。駅などで議会報告を配布する、SNS、ホームページ、メールマガジンなどで情報を発信するなど、情報発信の手数を増やして、市民の目に触れる機会を増やすことが、議員活動の見える化に繋がります。



大原 ゆうき

昭和59年（1984年）2月8日（31歳）芦屋生まれ

関西学院大学経済学部卒業後、民間企業でシステムエンジニアとして勤務
維新の党 芦屋市政対策委員